

はじめに

「SOMPOアセットマネジメントの現状2025」を作成しました。

当社の経営方針、事業内容、事業概況などを説明しています。

本誌が当社をご理解いただくうえで、皆さまのお役に立てば幸いと存じます。

経営基本方針

SOMPOアセットマネジメントは、資産運用を通じてお客さまの将来の安心と豊かさを実現するとともに、社会・経済全体の持続的発展に貢献していくことが、当社の社会的使命と考えます。

当社は、アクティブ・バリュー投資を主体とするマネージャーとして、お客さまの中長期的な資産形成に資する最高品質の商品・サービスを提案・提供し、「日本一お客さまのことを考える資産運用会社」になることを目指します。

1. 社会的責任の遂行

- ・投資先や資本市場、社会・経済全体の持続的発展に寄与する責任投資に取り組み、機関投資家としてのスチュワードシップ責任を果たします。
- ・ESG（環境・社会・ガバナンス）要素を考慮した中長期視点の投資を通じて投資リターンの拡大を図り、投資先や社会の課題解決に貢献します。

2. サービス品質の追求

- ・優れた人材の継続的な育成に努め、最高水準のチーム運用力の実現と超過収益の獲得を目指します。
- ・お客さまの運用ニーズに対し、最高のソリューションを提供します。
- ・お客さまの中長期的な資産形成に貢献する商品の提案・提供に取り組みます。
- ・お客さまに安心して資産をお預けいただくための有益な情報提供・資料作成を行うことで、説明責任を果たします。

3. 事業効率の追求

- ・事業効率・生産性の向上を追求し続け、お客さまの中長期的な資産形成に貢献するサービスを拡充します。

4. 活力ある風土の実現

- ・社員一人ひとりが、プロフェッショナルとしての成長を実感できるような、オープンで活力溢れる組織風土を実現します。
- ・多様な人材登用（ダイバーシティ&インクルージョン）によって、社員が個性を発揮し互いに刺激合いながら、価値を創造し続けることを目指します。

5. 持続的な成長による企業価値の拡大

- ・お客さまの中長期にわたる資産形成の信頼にお応えすべく、戦略的な経営資源の投入により、持続的な成長を実現し、企業価値の増大を目指します。

6. 透明性の高いガバナンス態勢

- ・社外の目を経営に取り入れ、お客さま第一の視点からのガバナンス体制を強化します。
- ・効果的・効率的なリスク管理態勢を目指すとともに、実効性のあるコンプライアンスを推進します。

会社概要

SOMPOアセットマネジメント株式会社

設立	1986年2月25日	運用資産残高 (2025年3月末現在)	投資顧問(助言含む) 2兆4,038億円 投資信託(投資顧問での投資分を除く) 2兆2,228億円
金融商品 取引業者登録番号	関東財務局長(金商) 第351号	代表取締役社長	山口 力
加入協会	一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会	役職員数	201名(2025年4月1日現在)
事業内容	1 投資運用業に係る業務 2 投資助言・代理業に係る業務 3 第二種金融商品取引業に係る業務	株主構成	SOMPOホールディングス株式会社 100%
資本金	15億5千万円	所在地	〒103-0027 東京都中央区日本橋2-2-16 共立日本橋ビル3階(受付)
		TEL	03-5290-3400(代表)
		URL	https://www.sompo-am.co.jp/

日本一お客さまのことを考える資産

当社は、1986年に年金等の機関投資家向けの資産運用を行う投資顧問会社として設立され、1998年に投資信託ビジネスに進出し、会社設立以来「お客さまの中長期の資産形成に貢献すること」を目指し、常に運用成績の向上に取り組んできました。また、目指す企業像として「日本一お客さまのことを考える資産運用会社」を掲げ「お客さま第一宣言」を公表し、顧客本位の業務運営に取り組んでいます。

「お客さま第一」の理念を追求する当社にとって、2024年度は、日本の資産運用業界が大きな変革期となるなかで、自らの存在意義を改めて問い直し、具体的な行動を加速させた一年となりました。政府が「資産運用立国実現プラン」を掲げ、資産運用業の高度化が強く求められる大きな潮流のなか、当社は、経営の重要課題としてプロダクト・ガバナンスを強化し、真に価値のある商品・サービスの提供に向けた基盤整備に尽力しています。また、政府主導の「資産運用フォーラム」における日本の資産運用業の改革に向けた対話・議論にも参画しています。

当社は、2024年度からスタートした新たな3年間の中期経営計画※¹において「お客さまを起点とした2事業体制」のもと、「お客さまの数を増やす」「お客さまとの関係を強化する」「パートナー※²との信頼関係を高める」期間と位置付け、お客さま第一の取り組みをさらに深化・加速しています。

※1 中期経営計画：7ページ「中期経営計画の全体像」をご覧ください。

※2 パートナー：6ページ「お客さまとパートナー」をご覧ください。

本年も、当社の取り組みと今後の方向性を、ステークホルダーの皆さまにご理解いただくためにアニュアルレポートを作成いたしました。皆さまとの信頼関係を一層深めるには、運用成績の向上はもちろんのこと、当社の理念や戦略を具体的にお示しすることが不可欠であると考えています。本年のレポートでは、人材と組織力の向上に向けた取り組み、プロダクト・ガバナンスの取り組みについて刷新いたしました。あわせて、当社の強みであるアクティブ・バリュー投資や責任投資における哲学と実績、さらにはお客さま第一を実践するための人材育成や組織体制について、記載しています。

当社は、これからも、「お客さま第一」の取り組みを推進するとともに、「責任ある投資家」としての責務を果たし、皆さまの信頼を得られるよう、ますます努力してまいります。

今後とも、皆さまの変わらぬご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2025年9月

SOMPOアセットマネジメント株式会社
代表取締役社長



運用会社を目指して



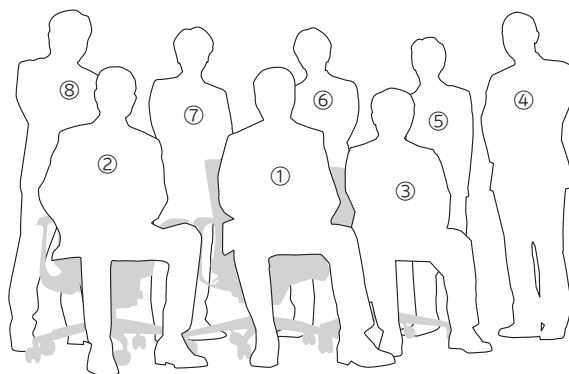
略歴

1990年4月 株式会社富士銀行 入行(現株式会社みずほ銀行)
2015年4月 株式会社みずほフィナンシャルグループ
コーポレート・コミュニケーション部長
2016年4月 同社 IR部長
2020年4月 S O M P Oホールディングス株式会社 財務統括部長
2022年4月 同社 執行役員
グループ Deputy CFO 財務企画部長
2023年4月 S O M P Oケア株式会社 取締役
2024年4月 S O M P Oホールディングス株式会社
執行役員 グループ Deputy CFO 兼 損害保険ジャパン株式会社 取締役執行役員[CFO]
2025年4月 当社 代表取締役社長

役員紹介



- ①代表取締役社長 山口 力
- ②常務執行役員 佐藤 吉寿
- ③常務執行役員 榊原 一久
- ④取締役 執行役員 渡辺 博
- ⑤常務執行役員 中尾 剛也
- ⑥常務執行役員 尾山 元一
- ⑦常務執行役員 鈴木 浩一郎
- ⑧執行役員 茅岡 昭彦



お客さま第一宣言

当社は2016年3月、「日本一お客さまのことを考える資産運用会社」を目指す企業像として掲げ、「お客さま第一宣言」を策定、公表いたしました。同宣言で掲げる「3つの実現」に取り組むことで、「お客さま第一」を実践してまいります。

お客さま第一宣言

～フィデューシャリー・デューティーの実践に向けて～

目指す企業像

S O M P O アセットマネジメントは、お客さまの中長期的な資産形成に資する
最高品質の商品・サービスを提案・提供し、
「日本一お客さまのことを考える資産運用会社」
になることを目指します。

3つの実現

当社では、お客さま第一（フィデューシャリー・デューティー）を、
「プロフェッショナルとしてお客さまのことを第一に考える責務」
と考えており、その実践として、以下の3つの実現に取り組んで参ります。

1. お客さまの資産形成に一層貢献できる運用力の実現

- 優れた運用人材の継続的な育成に努め、最高水準のチーム運用力を目指します。
- お客さまの運用ニーズに対し、最善のソリューションを提供します。
- エコファンドのパイオニアとして、社会・経済の好循環を促進する責任投資に取り組みます。

2. 真にお客さまの視点にたった商品・サービスの実現

- お客さまの中長期的な資産形成に貢献する商品の提案・提供に取り組みます。
- お客さまに安心してファンドを保有していただくための有益な情報提供・資料作成を行います。
- お客さまへのサービスを拡充しつつ、適切かつ妥当な運用報酬を設定します。

3. 上記を実現するガバナンス体制・業務基盤の実現

- 社外の目を経営に取り入れ、お客さま第一の視点からのガバナンス体制を強化します。
- 効果的・効率的な最高水準のリスク管理態勢・事務対応力を目指します。

当社の経営基本方針における、 パーパス、ミッション、バリュー、ビジョン

Purpose

社会的な存在意義(Why)

—— 当社は何のために存在しているのか? ——

SOMPOアセットマネジメントは、

- ①資産運用を通じてお客さまの将来の安心と豊かさを実現するとともに、
- ②社会・経済全体の持続的発展に貢献していくことが、当社の社会的使命と考えます。

Vision

Purpose実現の
プロセスにおいて
目指す姿
(When、Where)

SOMPOアセットマネジメントは、「日本一お客さまのことを考える資産運用会社」になることを目指します。
(Long Term)

Value

企業・ブランドとして
大切にしている価値観
(How)

SOMPOアセットマネジメントは、アクティブ・バリュー投資を主体とするマネージャーとして行動します。

Mission

Purpose実現のため
何をするか
(What)

SOMPOアセットマネジメントは、お客さまの中長期的な資産形成に資する最高品質の商品・サービスを提案・提供します。

「お客さまとパートナー」との関係、「お客さまに提供する価値」を
明確化して取り組んでいます。

お客さまとパートナー

- ・お客さま：個人、法人等を問わず全てのアセットオーナー
- ・パートナー：販売会社や運用の外部委託先等、当社とともにお客さまに価値をお届けする皆さん

お客さまに提供する価値

投資信託事業 のお客さま	商品価値(中長期の資産形成支援) 社会的課題解決の価値(社会のサステナビリティ) サービス価値(金融リテラシー)
	商品価値(運用パフォーマンス) 社会的課題解決の価値(社会のサステナビリティ)
投資顧問事業 のお客さま	商品価値(運用パフォーマンス) 社会的課題解決の価値(社会のサステナビリティ)

中期経営計画の全体像(2024年度～2026年度)

中期経営計画では、経営基本方針に掲げる目指す企業像「日本一お客さまのことを考える資産運用会社」に向け、当期純利益などの経済価値と、資産形成への貢献などの社会価値を両立させ、持続的な企業価値の向上を目指します。



「ぶなの森」ファンド25周年を記念した取り組みについて

1999年に運用を開始したエコファンド* (ESGファンド)の草分け的存在である損保ジャパン・グリーン・オープン(愛称:ぶなの森)が2024年9月30日に25周年を迎えました。長年にわたり非常に多くのお客さまにご愛顧頂いていること、および、販売会社や運用管理機関の皆さまなど多くのステークホルダーにこの場を借りまして感謝を申し上げたいと思います。25周年を記念し、当社は、森林の保護・再生活動を行う非営利法人2団体へ寄付を実施しました。

当ファンドは、環境問題に積極的に取り組む企業を投資対象とすることでインベストメントチェーンの好循環を通じて、お客さまの長期的な資産形成の実現と、持続可能な社会の実現を目指しています。こうした支援を通じて、当ファンドが目指す好循環社会の実現に一層貢献していきたいと考えています。

* ESG(環境、社会、企業統治)にフォーカスしたファンドの中でも、特に環境保全意識が高く、環境対策に積極的に取り組む企業の株式に投資する投資信託が「エコファンド」と呼ばれています。



NPO法人 白神山地を守る会が事務局となって開催している「第23回 白神山地ブナ植樹フェスタ in 赤石川」(2025年6月)の様子



認定NPO法人 環境リレーションズ研究所が企画・運営を行っている森林再生活動「Present Tree in 笛吹芦川」(2025年5月)の様子



日本経済新聞社主催

第1回『日経 機関投資家レポートアワード』特別賞受賞

本アワードは、機関投資家と上場企業等の双方向のコミュニケーションとして公表されている機関投資家のレポートを広く紹介し、資産運用立国の実現に向けたアセットマネージャーの役割を広く知らしめ、より良いエンゲージメントに寄与するために、優れたレポートを作成している企業を表彰するものです。

当社は、ESG投資への取り組みやスチュワードシップ活動など、持続可能な社会の実現に向けて積極的に活動を行っている点が評価され、特別賞を受賞いたしました。今後もスチュワードシップの精神に合致した良質なアクティブ運用を提供することを通じて、お客さまに対する受託者責任を果たしながら、投資先企業やその先にある社会・経済全体の持続的発展に貢献していきます。



参考1. 第1回『日経 機関投資家レポートアワード』: <https://ps.nikkei.com/nira/reportingaward.html>

参考2. S O M P Oアセットマネジメント『2023年度 ESG / スチュワードシップ活動報告』
https://www.sompo-am.co.jp/institutional/stewardship_report.html

■ イベント・セミナー開催報告(2024年度)

北國投信フェアに参加

2024年9月、北國銀行様主催の『北國投信フェア』に参加しました。当日は会場内が多くのお客さまでにぎわい、当社は「FDA日米バランスファンド(愛称:みどりの架け橋)」シリーズの魅力と商品コンセプトについて講演を行いました。

会場外の当社ブースではファンドや資産運用などのご質問をいただき、当社社員が直接お答えしました。



講演の様子

インドネシア株式セミナーを開催

2024年11月、東洋証券様主催の『インドネシア株式セミナー』に参加しました。当日は「東洋・インドネシア株式ファンド」の運用委託先である(UOBアセットマネジメント(インドネシア))のファンドマネージャーであるア

ルバート・ブディマン氏が講演を行いました。講演では現地の写真をふんだんに使いながら、活気あふれるインドネシアの現状をご紹介します、会場のお客さまも熱心に耳を傾けていました。

■ LSEG リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2025 受賞

2025年3月25日、アンダーズ東京において「LSEG リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2025」の受賞式が行われました。

【主な受賞】

最優秀会社賞	投資信託 ミックスアセット部門
最優秀ファンド賞(投資信託部門)	『ハッピーエイジング20』 ミックスアセット日本円積極型(評価期間:3年、5年) 『グローバル変動金利債券ファンド円ヘッジなしコース(愛称:ヘンリー)』 債券型グローバル日本円(評価期間:3年、5年) 『S O M P O 1 2 3 先進国株式』 株式型グローバル除日本(評価期間:3年)

当社では、一貫した運用哲学に基づくアクティブ・バリュー・スタイルの自主運用(インハウス運用)と外部の運用会社の優れた商品を発掘・導入する外部委託運用を通じて、お客さまの資産形成に貢献できる運用力の実現に取り組んでいます。

この度、当社がミックスアセット部門で最優秀会社に選出されたことは、「国内外の資産への分散投資」、「アクティブ運用」を一環して行うことで、24年以上の長期にわたり着実な資産成長を実現してきた「ハッピーエイジング」ファンドをはじめとする自主運用ファンドが高く評価されたことが理由であると考えています。今後も、引き続きお客さまの中長期的な資産形成に資する最高品質の商品・サービスの提案・提供を目指してまいります。

